

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	顎骨骨髓炎に対する手術成績の後ろ向き研究		
1. 研究の目的と方法	癌治療に対する放射線治療療法の増加、ステロイド治療患者に対する骨粗鬆症治療薬の併用により、下顎骨骨髓炎は増加して発生率は5～15%と報告されており、全身を衰弱させる非常に難しい状態の一つです。下顎骨骨髓炎は保存的アプローチでは、通常は長期にわたる集中治療が必要となり、根治することは困難で、最終的には機能的、整容的にも満足いく結果を得るのが難しいことが多く、どの施設も未だにどの手術方法が最適であるかの結論に至っていません。そこで今回当院で治療を受けた患者さんのデータを使用して、どのような状態の患者さんが術後再発を起こす可能性があるかを調査いたします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2024 年 9 月 4 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	下顎骨骨髓炎の患者さんで、2018 年 4 月 1 日～2023 年 9 月 1 日の間に東京慈恵会医科大学附属病院にて骨髓炎手術の治療を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、手術録、術後経過など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	石田勝大
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 平山晴之	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
	6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2023 年 11 月中旬頃～	

て	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：准教授 石田 勝大（イシダ カツヒロ） 窓口担当者：准教授 石田 勝大（イシダ カツヒロ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3481） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。